

『建設物価 土木工事費指数』 2025年3月分の指数データを試験公表

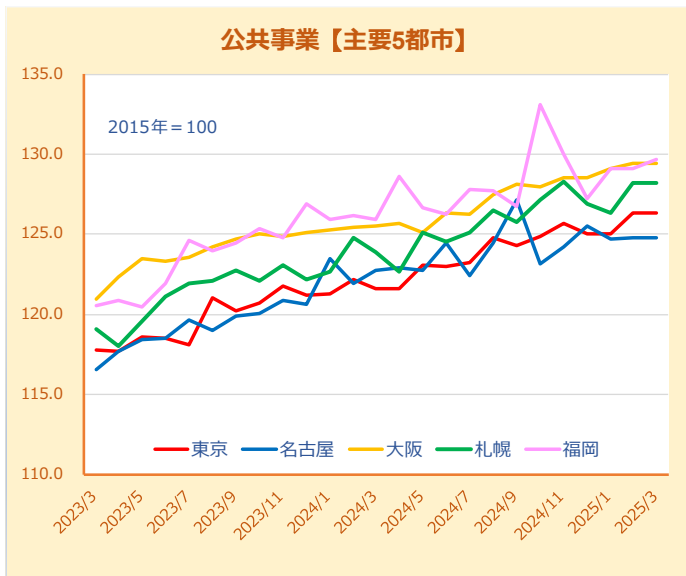
一般財団法人建設物価調査会（本部：東京都中央区、理事長：白土昌則）では、『建設物価 土木工事費指数』の2025年3月分の指数データを2025年4月8日13:00より試験公表いたします。

土木工事費指数は、工事価格の変動を時系列や地域毎に把握することを目的に作成されており、物価としての土木工事費を時時間で比較したり、時系列でその動向を観察することも可能です。

■2025年3月分の指数動向（工事原価指数 東京）■（2015年=100.0）

- ▶公共事業の指数は、126.3(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比3.8%増となった。
- ▶治水の指数は、127.1(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比3.9%増となった。
- ▶道路の指数は、124.2(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比3.6%増となった。
- ▶下水道の指数は、128.5(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比4.5%増となった。
- ▶道路改良の指数は、123.5(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比3.9%増となった。
- ▶道路舗装の指数は、116.7(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比3.2%増となった。
- ▶道路橋梁の指数は、130.8(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比3.7%増となった。
- ▶道路補修の指数は、118.5(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比3.5%増となった。
- ▶災害復旧の指数は、125.9(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比3.9%増となった。

■工事原価指数グラフ■



■工事原価指数値■

公共事業【主要5都市】

※2015年=100

年月	東京	名古屋	大阪	札幌	福岡
2024年 3月	121.6	122.7	125.5	123.9	125.9
4月	121.6	122.9	125.7	122.7	128.7
5月	123.1	122.8	125.1	125.1	126.6
6月	123.0	124.4	126.3	124.5	126.2
7月	123.2	122.4	126.3	125.1	127.8
8月	124.8	124.5	127.5	126.5	127.7
9月	124.3	127.1	128.1	125.7	126.8
10月	124.8	123.1	127.9	127.1	133.1
11月	125.7	124.2	128.5	128.3	130.0
12月	125.0	125.5	128.5	126.9	127.3
2025年 1月	125.1	124.7	129.1	126.3	129.1
2月	126.3	124.8	129.4	128.2	129.1
3月	P 126.3	P 124.8	P 129.4	P 128.2	P 129.6

※2025年2月の指数は「暫定値(P値)」です。

■2025年3月（暫定値）の土木工事費指数

～主要5都市 前年同月比46カ月連続で上昇 - 労務費と材料費の上昇が寄与～

2025年3月の東京における公共事業の指数は126.3（暫定値）となり、前月比で0.0%増、前年同月比では3.8%増加し、堅調な増加傾向を示した。工事種類別の指数では、下水道が前年同月比で4.5%増と最大の伸びを示した。主要5都市における公共事業指数の前年同月比では、東京が3.8%増と大幅な増加が見られた。この増加の主な要因として、材料費と労務費の上昇があり、寄与度でみると、材料費は+1.9、労務費は+1.3であった。全都市において前月比および前年同月比で指数は上昇しており、前年同月比では各都市とも2021年5月から45カ月連続で上昇を続けており、この傾向は今月も続き、46カ月連続の上昇となった。これは公共事業の堅調さを示している。一方で、前月比の増加幅は各都市とも小幅にとどまった。材料費の内訳については、【建設物価 建設資材物価指数[®]】を参照。



【本件に関するお問合せ先】

一般財団法人建設物価調査会 総合研究所 担当：池原 Tel：03-3663-7235

東京都中央区日本橋大伝馬町11番8号 フジスタービル日本橋 E-mail：cecc_index@kensetu-bukka.or.jp

詳細な指数はコチラ → https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_doboku/